

てつがくカフェ

@ ふく medi

参加費
無料
[予約不要]

[暁祭 特別企画テーマ]

意思を巡る 諸問題について



通常企画：てつがくカフェ「意思とは？」

9:00-12:00 会場：医学部講義棟内、合併講義室

● ファシリテーター、グラフィック担当：福井大学医学部医学科4年 田中雄大・道場生基

特別企画：「国際的な経験から見る精神科強制入院」

13:30-15:00 会場：医学部講義棟内、第二中講義室

「国際的なキャリアとその経験について」

15:15-16:45 会場：同上

「精神科強制入院の意思決定支援についての質的研究について」

● 国際的な経験をもつ先生と Skype を繋いでの講演になります。

特別講師

杉浦 寛奈 氏

横浜市寿町健康福祉交流センター診療所 医師
横浜市こころの健康相談センター 嘱託医師
東京大学大学院 博士課程学生

女子医大卒業後、女子医大病院で初期研修を修了し、横浜市大病院で後期研修（精神科）を修了。精神科長期入院や行動制限から医療制度に関心を持ち、ロンドン大学公衆衛生修士号を取得。フィジー大学医学部招聘教員、WHO インターン・専門官（JPO）・コンサルタント、赤道ギニア国立病院コンサルタントとして国際精神保健の勤務をした。帰国後、外務省国際保健政策室事務官として、平和と健康のための基本方針の策定などに携わった。現在は、東京大学大学院博士課程で精神科強制入院と意思決定支援（インド・日本）に取り組み、精神科外来診療にも従事。

日時

2019年10月14日(月・祝)

会場

福井大学 医学部講義棟内

- 事前申し込み不要、どなたでもご参加頂けます。途中退出も可能です。
- お問い合わせ：道場生基 (michiba.f@gmail.com / 090-6810-5817)

てつがくカフェとは？

「てつがくカフェ (café philosophique)」とは、わたしたちが通常当たり前だと思っている事柄からいったん距離をとり、「そもそもそれって何なのか」といった遡行的な問いを投げかけ、ゆっくりとお茶を飲みながら、他の参加者との〈対話〉をとおして自分自身の考えを遅くすることの難しさや楽しさを経験するものです。

1990年代に、フランスの哲学者マルク・ソーテが、パリのバステイク広場にあるカフェで始めたのがきっかけとされています。